

NPO 法人 富士市のごみを考える会

平成17年度第2回定期総会

議案

日時 平成17年5月8日（日）10時～

場所 フィランセ3F 第1会議室



平成 17 年度 NPO 法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時 平成 17 年 5 月 8 日 (日) 10 時より

会場 富士市社会福祉会館 ファランセ・3 階第 1 会議室

1. 開会

2. 理事長挨拶

3. 来賓祝辞・祝電披露

4. 富士市のごみを考える会活動紹介

5. 議長選出

6. 書記・議事録署名人選任

7. 議事

- ① 第 1 号議案 平成 16 年度活動報告について
- ② 第 2 号議案 平成 16 年度決算報告及び監査報告について
- ③ 第 3 号議案 平成 17 年度事業計画 (案) について
- ④ 第 4 号議案 平成 17 年度予算 (案) について
- ⑤ 第 5 号議案 平成 17 年度役員選任(案)について

8. 閉会

*****休憩*****

「富士市のごみを考える会」の活動それぞれの報告と討論会

- a, 生ごみコーディネーター・生ごみ生かしの畑
- b, 食器デポジット・ごみ分別指導
- c, 環境教育
- d, 審議会その他

平成16年度 活動報告について

(平成16年4月1日～平成17年3月31日まで)

1、活動総括

平成16年度は、富士市のごみを考える会が、NPOとしての事業を本格稼働した年でした。任意団体のときから積み重ねてきた知識と経験をもとに、普及啓発活動・実践活動ともに充実。市や県などの行政との協力体制もしっかりとしたものになってきました。

2、活動内容

① 排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習（代表例のみ記載他添付資料1）			
＜見学・学習＞			
8月9日	豊田市エコライフクラブ		
3月6日	「NPO 会計のコツと勘」三島で勉強会		
9月29日	先進企業見学信栄製紙川崎工場		
8月30日	東京早稲田大学生ごみ全国大会見学他		
12月4日	富士市主催環境シンポジウム 廃棄物等減量審議会中間報告		
② 排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動・添付資料(2-a)(2-b)(2-c)(2-d)(2-e)(2-f)			
◦ 7月3日	紙芝居と実践 大淵小学校グラウンド 「富士山とごみと私」		
◦ 7月15日	環境教育 富士宮東小学校 「富士山学級のまとめ学習」		
7月31日	牛乳パックの再利用を考える全国大会 全体会		
◦ 8月1日	分科会第4分科会「生ごみを宝にするには？」		
◦ 8月25日	エコクッキング講評		
10月1日	生ごみコーディネーター連絡会会議立ち上げ		
10月24日	「ごみゼロ全国大会」交流会にて、生ごみリサイクル、食器デポジット発表		
◦ 10月28日	青葉台公民館の高齢者学級講師 「生ごみリサイクル、今私たちにできること」		
11月7日	ごみ減量フェア出展 常葉体育館		
◦ 11月18日	丘小学校4年生環境教育授業	12月1日	丘小学校2回目授業リサイクル工作
12月22日	生ごみパンフレット完成 10月から検討に入る。		
◦ 2月17日	生ごみコーディネーターによる、丘公民館「生ごみ自家処理講習会」		
◦ 2月13日	ごみを考える会シンポジウム「ごみの有料化、賛成？ 反対？」		
年4回	ごみ減量雑誌「フジスマートネット」の企画会議とマンガ作成		
③ 排出抑制・適正処理に関する実践活動 添付資料(3-a)(3-b)(3-c)			
＜食器デポジット・ごみ分別指導＞			
2004/4/25	あっぱれ富士	2004/5/9	わんぱく相撲大会
2004/7/18	海交流田子の浦港	2004/7/25	ふじ祭り
2004/10/18	福祉まつり	2004/11/28	青葉台地区文化祭
2005/1/23	伝法保育園造形展	2005/3/27	広見地区さくらまつり
＜廃棄物減量化等推進審議会(星、時田、田中) バイオマス活用事業評価委員会等(小野) 参加＞			
＜生ごみ生かして安心安全な野菜を作ろうプロジェクト＞随時			
他団体参加	富士市消費者運動連絡会：星(会計)、赤松(理事)、宇佐美(理事)、		
	富士市男女共同参画センター利用団体委員会：時田(運営委員)		
個人として他団体に参加	コミュニティーシンクタンク：元気なごみ仲間の会：生ごみリサイクル協会：有機農産物普及堆肥化促進協会：自然復元協会：アースライフネットワーク(温暖化防止推進)：富士山ネットワーク		

第2号議案

平成 16 年度決算報告及び監査報告について
平成16年 4 月 1 日から 平成17年 3 月 31 日まで

(単位 円)

科 目	予 算 額	実 績 額	増 減 額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	59,000	82,000	23,000	16年度分
2. 事業収入	50,000	125,500	75,500	富士市より講師料・他
3. 補助金・助成金収入	250,000	320,000	70,000	富士市・生協・牛乳パック連
4. 寄付金収入	200,000	195,360	-4,640	個人・企業他
5. 雑収入	50,000	0	-50,000	
			0	
当年度収入合計 (A)	609,000	722,860	113,860	
前期繰越収支差額		189,114		
収入合計 (B)	609,000	911,974	302,974	
II 支出の部				
1. 事業費				
①排出抑制、適正処理に関する 先進団体等見学	50,000	4,000	-46,000	豊田市訪問手土産
②排出抑制、適正処理に関する 普及啓発活動	300,000	597,500	297,500	シンボ・生ごみ・教育・減量フェア・牛乳 パック
③排出抑制、適正処理に関する 実践活動	100,000	74,718	-25,282	食器デポ備品費他
<事業費合計>	450,000	676,218	226,218	
2. 管理費				
①会議費	5,000	7,720	2,720	例会・役員会打合せ
②旅費交通費	15,000	0	-15,000	
③通信費	20,000	9,840	-10,160	会報送料他
④器具備品費	0	107,570	107,570	会員用フルソソ・台車・シヤヘル・ ダンボール箱
⑤消耗品費	10,000	0	-10,000	
⑥印刷費	10,000	22,736	12,736	フィランセ印刷費
⑦支払手数料	3,000	210	-2,790	銀行振り込み手数料他
⑧交際費	10,000	3,000	-7,000	会員へ香典(木ノ内さん)
⑨図書費	21,000	0	-21,000	
⑩事務費	15,000	40,651	25,651	文房具代・用紙代他
⑪公租公課	200	1,400	1,200	収入印紙7枚
⑫雑費	0	8,250	8,250	消費連・男女企画年会費・広告
管理費合計	109,200	201,377	92,177	
3. 予備費	0		0	
当年度支出合計 (C)	559,200	877,595	318,395	
当年度収支差額 (A) - (C)	49,800	-154,735	-204,535	
次年度繰越収支差額 (B) - (C)	49,800	34,379	-15,421	

単位 円

貸借対照表(平成17年3月31日現在)

現金	3,788	繰越収入	34,379
普通預金	30,591		
	34,379		34,379

平成16年度会計収支決算を報告します

平成17年4月12日

理事長 小野由美子

会計 星美都子

平成16年度決算監査にあたり 調査の結果、正確かつ適正であることを報告します

平成17年4月12日

監事 渡邊俊子



器 具 ・ 備 品 目 録

平成17年 3 月31日現在

(単位：円)

名称		NPO法人 富士市のごみを考える会		
科 目	数 量	単 価	取得金額	適用例・他
<u>生ごみ資源化関連</u>				
ショベル	1	2,180	2,180	
鍬	1	1,280	1,280	
<u>食器デポジット関連</u>				
食器 (各種合計)	3,857	—		
大平皿 (230φ×20h)	151			焼きそば
大皿 (230φ×35h)	215			カレーライス
角皿 (247×178×18h)	23			
大井 (青)	115			ラーメン
大井 (ベージュ)	178			ラーメン
中井 (164φ×63h)	89			そば、うどん
中井 (158φ×68h)	122			そば、うどん
中井 (140φ×75h) G-221	525			そば、うどん
中皿 (ベージュ) 195φ×37h	382			
中皿 (188φ×38h)	100			
中皿 (オレンジ) 178φ×40h	932			
中皿 (青) 164φ×33h	200			
小鉢 (143φ×63h)	96			
小鉢 (134φ×58h)	272			
小鉢 (127φ×57h)	457			かき氷
その他				
食器収納箱	32	450	14,400	
食器水切りケース	5			
食器手洗い洗浄装置	1			
流し台	4	4,179	16,716	屋外設置可能
給排水配管 (長さ：各5m)	1			蛇口2個付き
散水ノズル	2	398	796	
湯上げ用水切りザル	1			ステンレス製 378φ×150h
バケツ	15			
<u>共 通</u>				
運搬用台車	2	1,280	2,560	
会名称入りのぼり旗	10	2,800	28,000	ポール：5本
合 計			65,932	

平成17年度事業計画(案)について
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

I. 活動方針

17年度は、環境教育・生ごみコーディネーター・食器デポジットなどの事業のさらなる発展を図ります。そして、一日も早く富士市がフジスマートプランをはるかに超えるごみ減量を達成するために、審議会参画・市民会議参画・市長への提言・シンポジウム開催など行なってまいります。そのためにも、行政や他団体とのパートナーシップを大切に、富士市が環境先進都市になるよう、ともに働きかけてまいります。

II. 活動内容

① ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習	
<先進地域へのお見学・学習会、他団体との交流>	
適時実施	候補地：栃木県高根沢町 他
② ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動	
年2回実施予定	講演会及びシンポジウム
依頼時実施	学校環境教育事業
〃	イベント等によるごみ分別指導
適時実施	会報随時作成・発行
*市の事業への参画・協力	
依頼時実施	生ごみコーディネーター事業(月1回～2回)
〃	フジスマートネット編集に関与
〃	市の環境フェア、消費連生活展参加
〃	ごみ減量キャンペーン参加・協力
③ ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動	
実施日未定	市長への提言
随時	各種審議会への参画、スマートプラン21推進のための援助、協力
年3回会主催	イベントにおける食器デポジット実施(詳細：次項P 参照)
適時実施	生ごみを活かし、安心安全な野菜をつくろうプロジェクト
〃	富士市と富士常葉大学のバイオマス活用事業への支援・協力
〃	生ごみサポーターとして地域生ごみ処理モデル事業協力・援助
<会として他団体への参加>	
	富士市消費者運動連絡会：星(会計担当、役員)、縣(理事)
	富士市男女共同参画センター利用団体委員会：時田(運営委員)
<個人として他団体への参加>	
	コミュニティーシンクタンク、元気なごみ仲間の会、生ごみリサイクル協会、富士山ネットワーク、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、アースライフネットワーク(地球温暖化防止推進センター)

平成 17 年度食器デポジット事業の目標

デポジット事業の目標は、イベントの主催者及び地域の人々が自分達の手で実践を行うことにより、ごみの減量について意識し、日常生活におけるごみ減量につなげてもらうことにあります。2 年目となる 17 年度は、さらに前進した、成長期としてのデポジット事業展開を行っていきたいと思います。

このため本年度は、事業展開における当会の方針を次のように掲げ、食器デポジット事業を進めていきます。

1. 食器デポジット実践時を『ごみ減量』の意識啓発のよい機会ととらえ、当会の考える「ごみを減らしたい思い」を広く市民に訴えていきます。方法としては、わかりやすいコピーを考え掲げ、ポスターや充実した掲示物などで、思いがより明確に伝わるよう工夫していきます。
2. 今後、新たなイベントでの実施依頼を受ける際には、イベント主催者の意識が『ごみ減量』について当会と共通となるよう、条件・基準等を提示していき、ある程度の共通認識を得られた時点でうけることとします。（当会任せの実践となることを避ける）
3. 会員が直接かかわるイベントを「あっぱれ富士まつり」「富士まつり」「福祉まつり」に絞り、より効果的なデポジットのあり方を進めていきます。
4. 食器のみの貸し出しは、これまでどおり借主が洗浄することを条件に行っていきます。

実施予定及び事業収入・支出予定

月 日	事業名	参加予定数	開催場所	事業収入(予定)	支出予定
2005/4/22	食洗機購入			20,000(宮信補助)	400,000
2005/4/23～24	あっぱれ富士まつり	10 名	中央公園	プロパン・洗剤 1,000	10 名 × @500=5,000
2005/5/15	わんぱく相撲 富士場所	5 名	富士総合運動 公園相撲場	プロパン・洗剤 1,000	5 名 × @500=2,500
2005/7/25	富士まつり	5 名	富士市庁舎周 辺	プロパン・洗剤 1,000	5 名 × @500=2,500
2005/10/24	福祉まつり	5 名	中央公園	プロパン・洗剤 1,000	5 名 × @500=2,500
2005/11/	青葉台地区文 化祭	2 名	青葉台小学校	プロパン・洗剤 1,000	2 名 × @500=1,000
2006/3/	広見さくら祭り	2 名	広見公園	プロパン・洗剤 1,000	2 名 × @500=1,000

平成 17 年度生ごみコーディネーター事業計画

- 1、平成 16 年度富士市廃棄物対策課作成の「生ごみ資源化ガイドブック」の具体的活用方法の勉強会を、富士市内各地で、月に 1～2 回の頻度で行っていく予定です。
- 2、富士市廃棄物対策課と「生ごみコーディネーター連絡会」が開催の主軸です。
- 3、「生ごみコーディネーター連絡会」とは、4 月現在では、「NPO 法人富士市のごみを考える会」「鷹岡商工会女性部」「エコおばさんの会」「いずみボランティア」で構成されています。

平成 17 年度生ごみ生かして安心安全な野菜を作ろうプロジェクト

- 1、青葉台地区の方々や、ごみを考える会の会員の皆さんが、自宅で資源化した生ごみを、「富士市のごみを考える会の畑」に入れていきます。
- 2、足の悪い方やお年寄りの方々の資源化済み生ごみを、毎週金曜日に集め、会の畑に返しています。
- 3、無農薬で、生ごみの他は、ぬかや有機肥料を少し使うだけで、立派な有機野菜を作っています。じゃがいも、にんじん、サツマイモ、インゲン、絹さやえんどう、大根、なす、トマト、ピーマン、とうもろこし、各種菜類等々随時植えつけ収穫予定しています。
- 4、収穫物は、会員で分け合ったり、ほしい方には販売もします。また、「生ごみ資源化講習会」や「ごみ減量キャンペーン」等でデモンストレーションとして配布・試食に使ったりします。



平成17年度予算(案)について

(単位 円)

科 目		前年度予算額	実績額	予算額	備 考
Ⅰ 収入の部					
1. 会費収入		59,000	82,000	100,000	48×2000, 4×1000
2. 事業収入		50,000	125,500	200,000	学校教育5回×10000 生ごみ 講習会12人×8000 食器デポ・ ごみ分別6回×1000 野菜販売 等40000 その他
3. 補助金・助成金収入		250,000	320,000	300,000	富士宮信用金庫200000 富士 市100000
4. 寄付金収入		200,000	195,360	250,000	企業・個人他
5. 雑収入		50,000	0	40,000	会ジャケット・Tシャツ販売代金等
当年度収入合計 (A)		609,000	722,860	890,000	
前期繰越収支差額			189,114	34,379	
収入合計 (B)		609,000	911,974	924,379	
Ⅱ 支出の部					
1. 事業費					
①排出抑制、適正処理に関する 先進団体等見学		50,000	4,000	50,000	半額交通費会負担
②排出抑制、適正処理に関する 普及啓発活動		300,000	597,500	200,000	講演会その他
③排出抑制、適正処理に関する 実践活動		100,000	74,718	500,000	食洗機400,000 人件費(昼食 等) 15,000 畑20,000他
<事業費合計>		450,000	676,218	750,000	
2. 管理費					
①会議費		5,000	7,720	5,000	
②旅費交通費		15,000	0	5,000	会運営上必要と認められた出向
③通信費		20,000	9,840	20,000	
④器具備品費			107,570	10,000	
⑤消耗品費		10,000	0	0	
⑥印刷費		10,000	22,736	20,000	フィランセ印刷
⑦支払手数料		3,000	210	1,000	
⑧交際費		10,000	3,000	5,000	
⑨図書費		21,000	0	5,000	
⑩事務費		15,000	40,651	40,000	
⑪公租公課		200	1,400	0	
⑫雑費			8,250	5,000	
<管理費合計>		109,200	201,377	116,000	
当年度支出合計 (C)		559,200	877,595	866,000	
次年度繰越収支差額 (B) - (C)		49,800	34,379	58,379	
当年度収支差額 (A) - (C)		49,800	-154,735	24,000	
支出合計		609,000	911,974	924,379	

平成 17 年度役員選任について (案)

役員任期は、定款 16 条により、1 年とする。

役員報酬は、今年度は全員なしとする。

(あいうえお順 敬称略)

役 職 名	氏 名	住所または居所
理事	赤松 峰雄	富士市中野 490-58
理事	縣 昌司	富士市水戸島 343-1 サニハイ 302 号室
理事	梅原 万奈	富士市大淵 102-64
理事	小野 由美子	富士市大淵 27-6
理事	加藤 英子	富士市今泉 2843-7
理事	竹内 敏夫	富士市石坂 381-11
理事	田中 富子	富士市今宮 620-27
理事	時田 祐佐	富士市中丸 794
理事	星 美都子	富士市厚原 1257-5-408
理事	宮野 征男	富士市厚原 2281-4
監事	大石 光男	富士市本市場 442-9
監事	岡村 義久	富士市厚原 1903-2

内規

第55条に基づき 内規を定める。

1. 日当

総会及び理事会で議決された事業において、講師料等の個人収入は会の事業収入とする。このうち、3割は会の管理費とし、7割は講師等担当者への日当とする。

2. 昼食代

食器デポジット等のボランティア活動に参加し、一日活動（昼食含む）を要する場合、昼食代として、500円 支給する。

3. 交通費

事業推進に必要と理事会が承認した対外活動（勉強会含む）への参加交通費は以下の基準で支給する。

基準

J R 富士駅又は新富士駅から該当駅までの
運賃実費の5割とする。

4. 参加費及び資料代

事業推進に必要と理事会が承認した対外活動（勉強会含む）への参加費および資料代は以下の基準で支給する。

基準

参加費	全額
資料代	全額

5. 履歴

制定	2005年 3月14日
改定	

〈富士市のごみを考える会〉会員名簿

2005/5/2 現在

No	氏 名	区分	郵便番号	住 所	電 話	FAX	情報伝達手段		
							E-mail	FAX	郵送
1	赤石 和子	正	416-0909	富士市松岡600-13	62-6165	62-6165	○		
2	赤松 峰雄	正	417-0809	富士市中野490-58	36-2695		○		
3	足立 匡司	正	421-3301	富士川町北松野1806-12	85-3448	85-3448		○	
4	宇佐美 喜久代	正	417-0061	富士市伝法2842-5	52-2312	52-2312		○	
5	内田 圭子	正	417-0801	富士市大淵134-39	35-1520	35-1520	○		
6	梅原 万奈	正	417-0801	富士市大淵102-64	35-1711	35-1711		○	
7	大石 光男	正	416-0906	富士市本市場442-9	61-4788		○		
8	小野 由美子	正	417-0801	富士市大淵27-6	35-2439	35-2439	○		
9	柿畑 孝	正	416-0907	富士市中島40-4	61-3794	61-3794		○	
10	加藤 英子	正	417-0001	富士市今泉2843-7	21-8752		○		
11	古賀 麻里子	正	417-0863	富士市広見西本町2-4-501	090-8958-3152		○		
12	佐野 雪江	正	417-0052	富士市中央町1-6-13港ビル	51-3488	52-5969	○		
13	清水 節五郎	正	417-0001	富士市茶の木平3774-13	21-5460	21-2667	送付不要		
14	鈴木 幸子	正	417-0001	富士市今泉8-6-10	52-4735	52-4735		○	
15	竹内 敏夫	正	417-0862	富士市石坂381-11	21-5910	21-5910	○		
16	田中 富子	正	417-0802	富士市今宮620-27	21-0005				○
17	時田 祐佐	正	416-0933	富士市中丸794	61-3834	61-3834	○		
18	富田 嘉文	正	421-3302	富士川町中野台1-24-5	85-1103	85-1103	○		
19	花崎 真千子	正	416-0909	富士市松岡571-14	63-2044		○		
20	星 美都子	正	419-0201	富士市厚原1257-5-408	72-4398	72-4398	○		
21	四本 泰久	正	418-0061	富士宮市北町13-3	0544-26-8822		○		
22	渡辺 俊子	正	416-0932	富士市柳島26	61-1281	66-4510	○		
23	宮野 征男	正	419-0201	富士市厚原2281-4	71-1439	71-1439	○		
24	古田 偉佐	正	418-0114	富士宮市下条923-1	0544-58-7568	0544-58-8015	○		
25	縣 昌司	正	416-0921	富士市水戸島343-1 3-ハイ 302号室	63-5697	63-5697	○		
26	館岡 嘉浩	正	416-0901	富士市岩本358-8	64-1440	64-1440	○		
27	村松 富士雄	正	417-0808	富士市一色257-14	21-1088				○
28	岡村 義久	正	419-0201	富士市厚原1903-2	72-3140		○		
29	石川 美枝	正	417-0061	富士市伝法2435-2	52-2786	52-2786		○	
30	岸本 美和子	正	417-0001	富士市今泉3689-18	21-4831	21-4831		○	
31	小野 勝利	正	417-0862	富士市石坂614-24	21-4725	21-4725			
32	磯 貴彦	正	417-0061	富士市伝法1955-1	52-8920	52-8920	○		
33	多田 きく子	正	417-0808	富士市一色127-3	21-6515		送付不要		
34	木ノ内 陽子	賛	417-0049	富士市緑町4-33	52-3602	52-3602	○		
35	松本 葉子	賛	417-0801	富士市大淵2411-16	35-4205		○		
36	漆畑 達子	賛	417-0808	富士市一色258-7	21-6504	21-6504			○
37	清水 靖子	賛	417-0847	富士市比奈1371	38-0265	38-0265			○
38	杉山 長子	賛	417-0864	富士市広見本町21-9	21-778 1				○
39	熊谷 良子	賛	417-0801	富士市大淵99-27	35-1968	35-1968	送付不要		
40	中田 和子	賛	417-0002	富士市依田橋716-2	52-9101				○
41	永淵 美智子	賛	417-0801	富士市大淵53-91	35-0705	35-0705		○	
42	望月 佳子	賛	417-0801	富士市大淵57-36	36-1059	36-1059		○	
43	三好 建治	賛	417-0051	富士市吉原4-25-5	51-6959				○
44	萩原 久江	賛	417-0851	富士市富士見台5-5-12	21-2841				○
45	井出 和彦	賛	417-0808	富士市一色41-22	21-4902				○
46	加藤 邦弘	賛	417-0852	富士市原田979-15	52-7520	57-5151		○	
47	小櫛 和子	応	417-0022	富士市依田原町1-9	53-6627	53-6627			○
48	野中 ちづ子	応	417-0809	富士市中野580-70	35-3040				○
49	佐野 利也	応	417-0851	富士市富士見台4-2-35	21-3527				○
50	山下 静美	ボ	417-0801	富士市大淵97-24	35-2231		送付不要		
51	佐々木	ボ	417-0801	富士市大淵97-94	36-1090		送付不要		

(注) 区分は次の通りです。 正：個人正会員、賛：賛助会員、応：応援会員、ボ：ボランティア会員